市街地で『サル』に出会ったら

市街地で突然サルに出会っても、被害を受けないよう皆様のご協力をお願いします。
熊本市では、年間に数件、市街地でのサルの目撃情報が寄せられています。
市街地に出没するサルのほとんどは「ハナレザル」と呼ばれる新しい群れを求めて移動中の若いオスのサルです。旅の途中ですから、騒いだりして刺激しないでいれば、立ち去って行きます。
サルに出会ったら、被害にあわないように、次のことを守りましょう！

×不用意に近づかない×

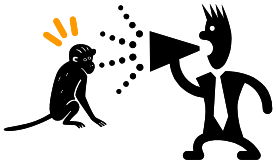
（家の中に入ってこないよう窓や扉は閉めましょう）

×目を合わせない×

（無視しましょう）

×食べ物を見せない！与えない！×

（餌になりそうな庭の果実や生ごみは取り入れましょう）



×おどかさない×

（奇声を発したりしないようにしましょう）

×興味本位でからかう等の行動はしない×

（指差ししないよう）

・窓やドアから家の中に入り込むこともあります。
窓やドアは、閉めましょう。
・えさを与えると、同じところに長く居つくようになり、悪さを始めます。
えさを与えないこと、庭の果実や、生ごみに注意してください。
・犬のえさや猫のえさも、食べ終わったら、片付けましょう。

熊本市動物愛護センター
熊本市東区小山2丁目 11-1
電話　096-380-2153
Fax　096-380-2185
平日　8:30～17:15